

STAFF

センター長 **山田 弘明**

専門領域：西洋哲学

電話：052-789-5694, 2287

メール：yamada@cshe.nagoya-u.ac.jp

教授 **池田 輝政**

専門領域：高等教育学、教育行政学

電話：052-789-5693

メール：ikedai@cshe.nagoya-u.ac.jp

専任講師 **近田 政博**

専門領域：比較高等教育学

電話：052-789-5692

メール：chikada@cshe.nagoya-u.ac.jp

専任講師 **中井 俊樹**

専門領域：高等教育マネジメント、大学教授法

電話：052-789-5385

メール：nakai@cshe.nagoya-u.ac.jp

助手 **中島 英博**

専門領域：労働経済学

電話：052-789-5384

メール：nakajima@cshe.nagoya-u.ac.jp

助手 **鳥居 朋子**

専門領域：高等教育論・教育経営学

電話：052-789-5691

メール：torii@provost.nagoya-u.ac.jp

専門職員 **上西 浩司**

電話：052-789-5696

メール：uenishi@cshe.nagoya-u.ac.jp

2002年度 外国人客員教授

キース・モーガン (Keith J. Morgan)

所属：ニューカスル大学 (豪州) 元学長

電話：052-789-5386 (2002年4月~9月)

専門領域：教育経済学

メール：morgan@cshe.nagoya-u.ac.jp

ディビット・グロスマン (David L. Grossman)

所属：香港教育学院 (中国) 教授

専門領域：比較教育学

電話：052-789-5386 (2002年11月~2003年2月)

メール：grossman@cshe.nagoya-u.ac.jp

2002年度 国内客員教授

水澤 丕雄

所属：金沢工業大学 教授

専門領域：電子工学

喜多村 和之

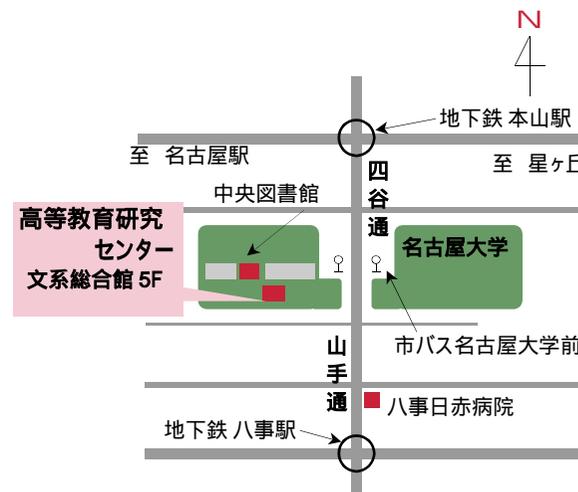
所属：早稲田大学 教授

専門領域：高等教育論

河村 能夫

所属：龍谷大学 副学長・教授

専門領域：農業経済学・農村社会学



名古屋大学 高等教育研究センター

Center for the Studies of Higher Education
Nagoya University

〒464-8601 名古屋市千種区不老町

電話 052-789-5696

FAX 052-789-5695

http://www.cshe.nagoya-u.ac.jp/

webmaster@cshe.nagoya-u.ac.jp

名古屋大学
高等教育研究センター

2002-2003

Nagoya University

名古屋大学高等教育研究センターは、1998年4月9日に「学内共同教育研究施設」として設置されました。「名古屋大学のために 国際的な視野のもとで」をミッションとして掲げ、研究開発活動を通じて名古屋大学のさらなる飛躍に貢献します。

設置目的

名古屋大学高等教育研究センターは、国内外の研究者の協力を得て、学部及び大学院における教育・研究活動との連携の下に、高等教育に関する研究・調査を行い、高等教育の質的向上に資することを目的とする。

(名古屋大学高等教育研究センター規程第一条)

重点目標

1. 名古屋大学の全学教育の改善を支援する

本学全学共通教育の現実に立脚しながら、理論と応用を統合する研究開発を進め、授業(クラス)、科目(コース)、教育課程(カリキュラム)の3つのレベルにわたる教育システムの設計を支援する。

2. 名古屋大学の組織マネジメントの高度化を図る

高等教育マネジメントの理論と応用に関する研究を推進し、高等教育機能の高度化を目指す本学の組織改革を支援する。

3. 大学教育改革の拠点としての役割を果たす

本センターの研究開発力とそれに基づく成果を、国内外の高等教育機関に還元する。

活動計画(平成14年度)

1. 名古屋大学の全学教育の改善を支援する

学士課程における初年次教育マネジメントの有効性に関する調査研究
オンライン授業支援システム²の改訂
授業支援ツールの提供
教養教育院プロジェクトへの参画

2. 名古屋大学の組織マネジメントの高度化を図る

評価情報分析室への支援
学内活動への専門的助言

3. 大学教育改革の拠点としての役割を果たす

ジャーナル『名古屋高等教育研究』の発行
ニューズレター『高等教育研究プロフィール』の発行
ホームページによる情報発信

教育活動(平成14年度)

< 学士課程 >

総合科目(2年生後期)

「世界の大学:21世紀の知を求めて」

大学のもつ基本的機能を世界的な視座から考察し、学生とのインタラクティブな授業を目指します(担当:センター教官)。

基礎セミナー ・
(1年生通年 担当:池田)

基礎セミナー ・
(1年生通年 担当:中井・近田)

基礎セミナー ・
(1年生通年 担当:中井)

< 大学院課程 >

高等教育政策論 - 高等教育計画 -
(前期 担当:池田)

高等教育経営論 - 組織・管理 -
(後期 担当:池田)

高等教育内容論 - メディア教育開発 -
(後期 担当:池田)

これまでの成果

●成長するティップス先生

「成長するティップス先生」とは、当センターが開発したティーチングティップス(授業の秘訣集)のことです。当センターは設立以来、本学の教師が日常の教育活動の中で出会う悩みの解決をサポートすべく、ティップスの開発に力を注いできました。平成13年にVer1.1ができました。

* オンライン版

平成12年4月に運用開始いらい月平均2万件以上のアクセスがあり、学外からも多くの利用があります。INDEXやFAQからの検索、各種関連情報へのリンク、掲示板機能など、オンラインの特性を活かした構造となっています。

<http://www.cshe.nagoya-u.ac.jp/tips/>

* 書籍版

平成13年4月に玉川大学出版部から書籍として刊行しました。イラストを使った親しみやすさと携帯性が特徴です。
池田輝政・戸田山和久・近田政博・中井俊樹『成長するティップス先生 - 授業デザインのための秘訣集』玉川大学出版部、2001年

●ゴーイングシラバス

「ゴーイングシラバス」は、大学教員のコースデザイン力の向上と授業支援を目的として制作されたシステムです。「シラバス」「お知らせ」「授業記録」「みんなの部屋」の4つのパートから構成され、オンライン上で操作することができます。また、ゴーイングシラバスを上手に活用するための「コースウェア」もオンライン上で利用できます。

ゴーイングシラバスへのアクセス <http://www.cshe.nagoya-u.ac.jp/gs/>

授業教材ビデオ(平成11年度)

『韓国の教育と文化』(4本組セット)

セミナー(平成10~13年度)

センター創設記念講演会
客員教授セミナー(13回)
招聘セミナー(26回)

ジャーナル 『名古屋高等教育研究』第1号-第2号

毎年1回発行。世界のスタンダードを意識しながら、名古屋大学コミュニティに貢献するという方針を掲げました。第1号では「名古屋大学におけるもう一段の教養教育改革」、第2号では「名古屋大学の社会貢献」を特集しました。

ニューズレター 『高等教育研究プロフィール』第1号-第6号

毎年1~2回発行します。「名古屋大学のティーチングのあり方を考える」をミッションとし、名古屋大学教職員に配布しています。「インタビュー」「ゲストエッセイ」などの記事と当センターの活動紹介を掲載しています。